

当ファンの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2013年12月16日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビー ファンド	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マザーブー ファンド	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビー ファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーブー ファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (年1回決算型)

愛称：花こよみ年1



第12期（決算日：2025年4月21日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）」は、去る4月21日に第12期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号

ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期 (分配額)	基準価額				(参考指標)		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	税分	込配	み金	期騰落率	FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)	期騰落率			
8期(2021年4月20日)	円 13,323		円 0	% 11.6	498.62	4.8	% 97.7	% —	百万円 15,573
9期(2022年4月20日)	13,678		0	2.7	520.19	4.3	97.1	—	17,785
10期(2023年4月20日)	12,506		0	△8.6	513.08	△1.4	98.1	—	16,477
11期(2024年4月22日)	13,754		0	10.0	588.00	14.6	97.9	—	17,554
12期(2025年4月21日)	13,037		0	△5.2	581.81	△1.1	98.0	—	16,496

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指標を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指標は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	F T S E 世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)		
(期 首) 2024年4月22日	円 13,754	% —	588.00	% —	% 97.9
4月末	13,963	1.5	597.53	1.6	97.9
5月末	14,150	2.9	601.57	2.3	98.2
6月末	14,741	7.2	621.56	5.7	98.1
7月末	14,033	2.0	608.33	3.5	98.4
8月末	13,808	0.4	586.82	△0.2	98.4
9月末	13,789	0.3	586.36	△0.3	97.5
10月末	13,911	1.1	608.88	3.6	98.2
11月末	13,519	△1.7	600.82	2.2	98.7
12月末	13,624	△0.9	613.98	4.4	98.1
2025年1月末	13,260	△3.6	604.08	2.7	98.3
2月末	13,029	△5.3	593.91	1.0	97.9
3月末	13,228	△3.8	601.11	2.2	97.8
(期 末) 2025年4月21日	13,037	△5.2	581.81	△1.1	98.0

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

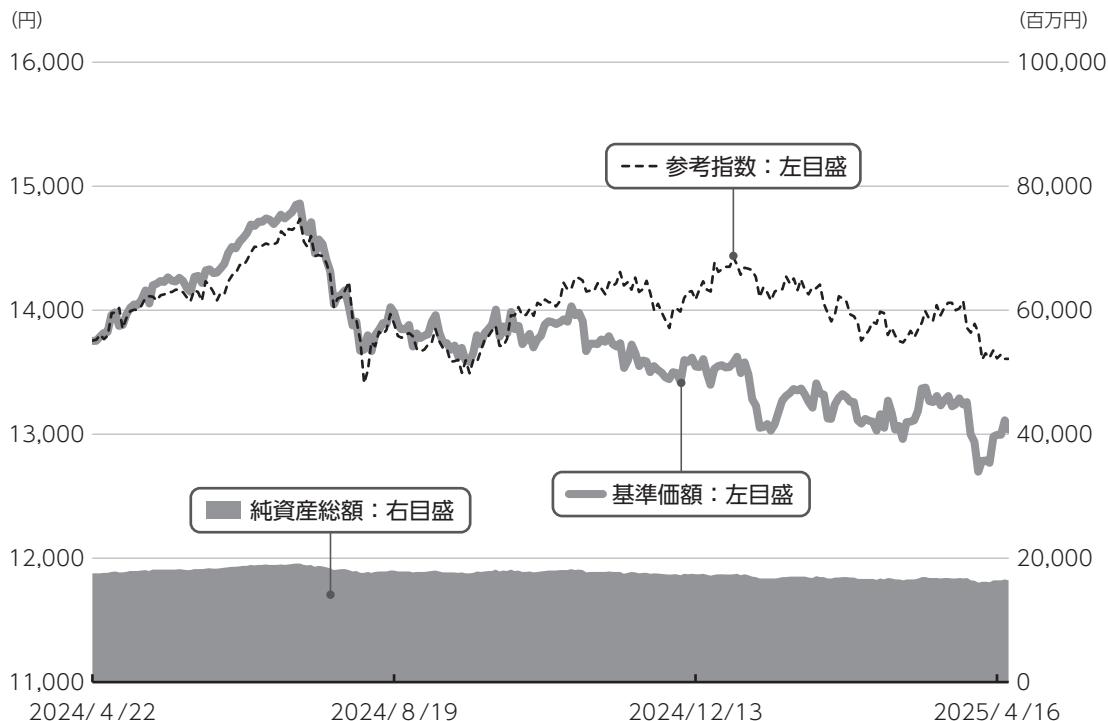
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第12期：2024年4月23日～2025年4月21日

〉当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第12期首 13,754円

第12期末 13,037円

既払分配金 0円

騰 落 率 -5.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.2%の下落となりました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

債券の利子収益を享受したことや、投資した期間において米国金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

投資した期間において、英国の長期金利が上昇したことや、米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第12期：2024年4月23日～2025年4月21日

▶投資環境について

▶債券市況

英国の長期金利は上昇、米国、ニュージーランドの長期金利は低下しました。

米国大統領選においてトランプ氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことや、ドイツにて防衛費増額と債務ブレーキ条項の緩和が発表されたことなどがグローバルな金利上昇要因となった一方、主要先進国で利下げが実施されたことが金利低下要因となりました。その結果、英国の長期金利は上昇し、米国とニュージーランドの長期金利は低下しました。

▶為替市況

米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルは対円で下落しました。

日銀が利上げを実施したことや、米国の関税賦課によるグローバル経済の不透明感の高まりなどを背景に、米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルは対円で下落しました。

▶当該投資信託のポートフォリオについて

▶三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。

▶三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

2024年9月までは、米国、ニュージーランドの2カ国で運用しました。10月に米国を除外し、英国に入れ替え、その後は

英国、ニュージーランドの2カ国で運用しました。

通貨

相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2024年9月までは米国、10月以降は英国へ重点配分しました。

金利

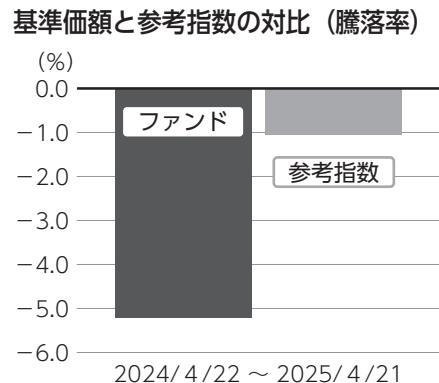
残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

組入比率

期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はFTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。



〉分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第12期 2024年4月23日～2025年4月21日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	4,697

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

資する方針です。

通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

2024年4月23日～2025年4月21日

〉1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	166	1.206	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(83)	(0.603)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(75)	(0.548)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(8)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	2	0.015	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	168	1.221	

期中の平均基準価額は、13,737円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

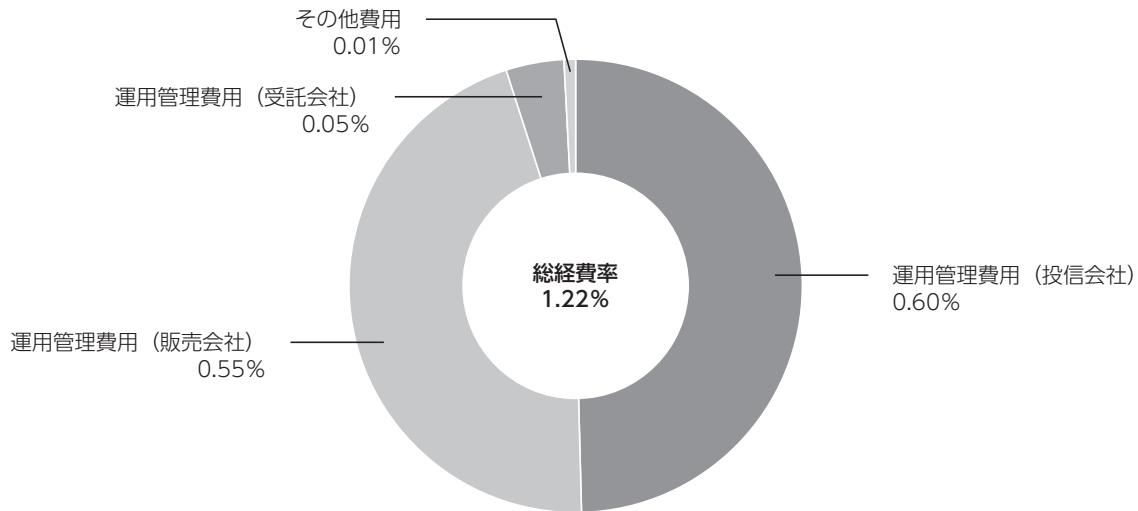
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%です。**



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月23日～2025年4月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 232,601	千円 726,551	千口 349,720	千円 1,066,290

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月23日～2025年4月21日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）>

該当事項はございません。

<三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 98,991	百万円 —	% —	百万円 113,112	百万円 88,505	% 78.2

平均保有割合 12.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年4月21日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	千口	口数	評価額 千円
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	5,731,024	千口 5,613,904	千円 16,457,162	

○投資信託財産の構成

(2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 16,457,162	% 99.1
コール・ローン等、その他	153,735	0.9
投資信託財産総額	16,610,897	100.0

(注) 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（128,945,389千円）の投資信託財産総額（130,126,005千円）に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=141.24円

1 イギリスポンド=188.53円

1 ニュージーランドドル=84.15円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	16,610,897,454
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	142,793,543
未収入金	16,457,162,158
未収利息	10,939,942
(B) 負債	1,811
未払解約金	114,867,264
未払信託報酬	11,685,036
その他未払費用	102,845,696
(C) 純資産総額(A-B)	336,532
元本	16,496,030,190
次期繰越損益金	12,653,492,926
(D) 受益権総口数	12,653,492,926口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,037円

<注記事項>

- ①期首元本額 12,763,706,776円
 期中追加設定元本額 1,308,502,683円
 期中一部解約元本額 1,418,716,533円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,3037円です。

②分配金の計算過程

項目	2024年4月23日～ 2025年4月21日
費用控除後の配当等収益額	421,684,598円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	3,342,928,902円
分配準備積立金額	2,179,556,254円
当ファンドの分配対象収益額	5,944,169,754円
1万口当たり収益分配対象額	4,697円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2024年4月23日～2025年4月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 261,337
受取利息	261,337
(B) 有価証券売買損益	△ 709,128,274
売買益	29,485,797
売買損	△ 738,614,071
(C) 信託報酬等	△ 213,661,473
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 922,528,410
(E) 前期繰越損益金	1,703,784,679
(F) 追加信託差損益金	3,061,280,995
(配当等相当額)	(3,339,862,141)
(売買損益相当額)	(△ 278,581,146)
(G) 計(D+E+F)	3,842,537,264
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,842,537,264
追加信託差損益金	3,061,280,995
(配当等相当額)	(3,342,928,902)
(売買損益相当額)	(△ 281,647,907)
分配準備積立金	2,601,240,852
繰越損益金	△1,819,984,583

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お 知 ら せ]

①東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

（2024年11月5日）

②投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

（2025年4月1日）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

《第22期》決算日2025年4月21日

[計算期間：2024年4月23日～2025年4月21日]

「三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月21日に第22期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。世界の主要国の中、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、FTSE世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとします。ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各國通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主要運用対象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	(参考指數)		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)	期騰落率			
18期(2021年4月20日)	円 28,538	% 13.0	FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース) 498.62	% 4.8	% 97.9	% 183,125
19期(2022年4月20日)	29,658	3.9	520.19	4.3	97.3	172,143
20期(2023年4月20日)	27,443	△ 7.5	513.08	△ 1.4	98.3	148,981
21期(2024年4月22日)	30,559	11.4	588.00	14.6	98.1	148,156
22期(2025年4月21日)	29,315	△ 4.1	581.81	△ 1.1	98.2	128,825

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指數を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤認、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指數は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数)		債 組 入 比	債 券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率	F T S E 世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)				
(期 首) 2024年4月22日	円 30,559	% —	588.00	% —	% 98.1	% —	
4月末	31,034	1.6	597.53	1.6	98.2	—	
5月末	31,482	3.0	601.57	2.3	98.5	—	
6月末	32,831	7.4	621.56	5.7	98.4	—	
7月末	31,286	2.4	608.33	3.5	98.6	—	
8月末	30,814	0.8	586.82	△0.2	98.7	—	
9月末	30,803	0.8	586.36	△0.3	97.8	—	
10月末	31,108	1.8	608.88	3.6	98.5	—	
11月末	30,258	△1.0	600.82	2.2	99.0	—	
12月末	30,524	△0.1	613.98	4.4	98.4	—	
2025年1月末	29,739	△2.7	604.08	2.7	98.6	—	
2月末	29,247	△4.3	593.91	1.0	98.2	—	
3月末	29,725	△2.7	601.11	2.2	98.0	—	
(期 末) 2025年4月21日	29,315	△4.1	581.81	△1.1	98.2	—	

(注) 謙落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

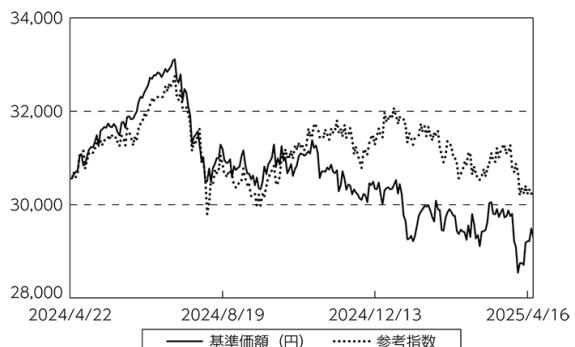
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参照指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指
数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券の利子収益を享受したことや、投資した期間において米国金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

投資した期間において、英国の長期金利が上昇したことや、米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・英国の長期金利は上昇、米国、ニュージーランドの長期金利は低下しました。
- ・米国大統領選においてトランプ氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことや、ドイツにて防衛費増額と債務ブレーク条項の緩和が発表されたことなどがグローバルな金利上昇要因となった一方、主要先進国で利下げが実施されたことが金利低下要因となりました。その結果、英国の長期金利は上昇し、米国とニュージーランドの長期金利は低下しました。

◎為替市況

- ・米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルは対円で下落しました。
- ・日銀が利上げを実施したことや、米国の関税賦課によるグローバル経済の不透明感の高まりなどを背景に、米ドル、英ポンド、ニュージーランドドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

(投資国)

- ・2024年9月までは、米国、ニュージーランドの2カ国で運用しました。10月に米国を除外し、英国に入れ替え、その後は英国、ニュージーランドの2カ国で運用しました。

(通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2024年9月までは米国、10月以降は英国へ重点配分しました。

(金利)

- ・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

(組入比率)

- ・期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

○今後の運用方針

(投資国)

- ・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

(通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

(金利)

- ・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年4月23日～2025年4月21日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 3	% 0.011	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.011	
期中の平均基準価額は、30,706円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○ 売買及び取引の状況

(2024年4月23日～2025年4月21日)

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 28,018	千アメリカドル 703,640
		特殊債券	—	20,237
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 510,205	千イギリスポンド 12,822
		ニュージーランド	千ニュージーランドドル 54,366	千ニュージーランドドル 57,323 (14,000)
		国債証券	2,839	31,203
		特殊債券		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月23日～2025年4月21日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引	98,991	—	—	113,112	88,505	78.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年4月21日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	当期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリスポンド 556,500	千イギリスポンド 472,125	千円 89,009,791	% 69.1	% —	% 47.1	% 11.3	% 10.7
	千ニュージーランドドル 498,900	千ニュージーランドドル 445,704	千円 37,506,048	% 29.1	% —	% 19.6	% 6.1	% 3.5
合計	—	—	126,515,840	98.2	—	66.6	17.4	14.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利率	額面金額	当期末			償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額		
イギリス	%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円		
国債証券	0.25 GILT 310731	0.25	20,000	15,856	2,989,482	2031/7/31
	0.5 GILT 611022	0.5	20,000	5,537	1,043,969	2061/10/22
	1.125 GILT 731022	1.125	12,000	4,108	774,509	2073/10/22
	1.25 GILT 411022	1.25	30,000	17,429	3,286,021	2041/10/22
	1.25 GILT 510731	1.25	30,000	13,027	2,456,119	2051/7/31
	3.25 GILT 330131	3.25	35,000	32,513	6,129,808	2033/1/31
	3.5 GILT 251022	3.5	10,000	9,966	1,878,905	2025/10/22
	3.75 GILT 270307	3.75	40,000	39,879	7,518,561	2027/3/7
	3.75 GILT 380129	3.75	30,000	27,037	5,097,459	2038/1/29
	3.75 GILT 531022	3.75	40,000	30,807	5,808,051	2053/10/22
	4 GILT 311022	4.0	20,000	19,785	3,730,205	2031/10/22
	4 GILT 631022	4.0	20,000	15,913	3,000,157	2063/10/22
	4.125 GILT 270129	4.125	23,000	23,078	4,350,963	2027/1/29
	4.125 GILT 290722	4.125	40,000	40,258	7,589,946	2029/7/22
	4.25 GILT 340731	4.25	40,000	39,277	7,405,028	2034/7/31
	4.375 GILT 400131	4.375	30,000	28,170	5,310,997	2040/1/31
	4.375 GILT 540731	4.375	40,000	34,378	6,481,404	2054/7/31
	4.5 GILT 280607	4.5	36,500	37,160	7,005,801	2028/6/7
	4.75 GILT 431022	4.75	40,000	37,937	7,152,398	2043/10/22
小計					89,009,791	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	0.25 NZ GOVT 280515	0.25	42,000	38,089	3,205,227	2028/5/15
	1.5 NZ GOVT 310515	1.5	40,000	34,602	2,911,794	2031/5/15
	1.75 NZ GOVT 410515	1.75	40,000	25,813	2,172,198	2041/5/15
	2 NZ GOVT 320515	2.0	44,000	38,088	3,205,108	2032/5/15
	2.75 NZ GOVT 370415	2.75	46,000	37,692	3,171,795	2037/4/15
	2.75 NZ GOVT 510515	2.75	32,800	21,461	1,805,993	2051/5/15
	3 NZ GOVT 290420	3.0	51,400	50,149	4,220,043	2029/4/20
	3.5 NZ GOVT 330414	3.5	73,700	69,646	5,860,731	2033/4/14
	4.25 NZ GOVT 340515	4.25	17,000	16,766	1,410,898	2034/5/15
	4.5 NZ GOVT 270415	4.5	45,600	46,675	3,927,734	2027/4/15
	4.5 NZ GOVT 300515	4.5	19,000	19,577	1,647,445	2030/5/15
	4.5 NZ GOVT 350515	4.5	27,000	26,933	2,266,458	2035/5/15
	5 NZ GOVT 540515	5.0	9,000	8,724	734,148	2054/5/15
特殊債券	0.375 INTL FINAN 250910	0.375	3,400	3,360	282,800	2025/9/10
	1.75 IADB 260825	1.75	3,000	2,938	247,273	2026/8/25
	4.875 ASIAN DEV 280629	4.875	5,000	5,185	436,395	2028/6/29
小計					37,506,048	
合計					126,515,840	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	126,515,840	97.2
コール・ローン等、その他	3,610,165	2.8
投資信託財産総額	130,126,005	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (128,945,389千円) の投資信託財産総額 (130,126,005千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=141.24円	1 イギリスポンド=188.53円	1 ニュージーランドドル=84.15円
------------------	-------------------	---------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円
コール・ローン等	130,546,720,715
公社債(評価額)	1,663,623,437
未収入金	126,515,840,320
未収利息	932,859,309
前払費用	1,429,559,024
	4,838,625
(B) 負債	1,721,278,981
未払金	1,427,456,077
未払解約金	293,822,904
(C) 純資産総額(A-B)	128,825,441,734
元本	43,945,162,304
次期繰越損益金	84,880,279,430
(D) 受益権総口数	43,945,162,304口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,315円

<注記事項>

- ①期首元本額 48,481,566,227円
 期中追加設定元本額 707,385,960円
 期中一部解約元本額 5,243,789,883円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,9315円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (毎月決算型)	25,002,823,532円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド (毎月決算型)	10,917,798,124円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (年1回決算型)	5,613,904,881円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド (適格機関投資家転売制限付)	2,064,796,757円
外国債券アクティブランドセレクション (ラップ専用)	191,406,246円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド (年1回決算型)	154,432,764円
合計	43,945,162,304円

○損益の状況 (2024年4月23日～2025年4月21日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円
受取利息	5,008,327,495
(B) 有価証券売買損益	5,008,327,495
売買益	△10,373,297,861
売買損	6,922,553,672
(C) 保管費用等	△17,295,851,533
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 14,963,716
(E) 前期繰越損益金	△ 5,379,934,082
(F) 追加信託差損益金	99,675,264,574
(G) 解約差損益金	1,442,930,572
(H) 計(D+E+F+G)	△10,857,981,634
次期繰越損益金(H)	84,880,279,430

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)